

エラー"Unable to Retrieve SBRS" ; のコーナーケースのトラブルシューティング

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、Eメールセキュリティアプライアンス(ESA)の「Unable to retrieve SBRS」エラーで発生するコーナーケースについて説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CiscoセキュアEメールアプライアンス

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- CiscoセキュアEメールアプライアンス

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

ESAは、すべての送信者IPアドレスのSBRSスコアを取得できません。ポート443(HTTPS)でのCiscoクラウドサーバへの接続がTLSエラーで失敗します。

Sender Base Reputation Scores(SBRS)は、電子メールの量やレピュテーションなどの要素の組み合わせに基づいてIPアドレスに割り当てられるスコアです。

問題

ESAアプライアンスがSBRSスコアを取得できないため、電子メールの遅延が発生します。SBRSおよびSDRサーバへの接続に成功したにもかかわらず、アプライアンスがコンポーネントのアップデートに失敗し、コマンドsdrdiagnosticsによってCisco Sender Domain Reputation Serviceへの接続ステータスとして「Not Connected」が表示されます。

解決方法

内部証明書の期限切れにより、SBRSサーバの接続が失敗します。ESAは、この証明書を自動的に更新するように設計されています。ただし、まれに、更新/ダウンロードサーバの接続の問題により、ESAがサーバを自動的に更新できなくなり、TLSエラーが発生することがあります。アプライアンスは、内部証明書のアップデートを許可するために、アップデートサーバに接続する必要があります。

- ポート443のupdate-manifests.ironport.com
- ポート80上のupdates.ironport.com
- ポート80上のdownloads.ironport.com



注：コマンドラインからsdrdiagnosticsを実行します。接続状態は接続を確認します。

関連情報

- [Cisco ESAファイアウォール情報ガイド](#)
- [SBRSGガイド](#)
- [シスコのテクニカルサポートとダウンロード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。